

小売電気事業者さまの託送料金の算定誤りについて

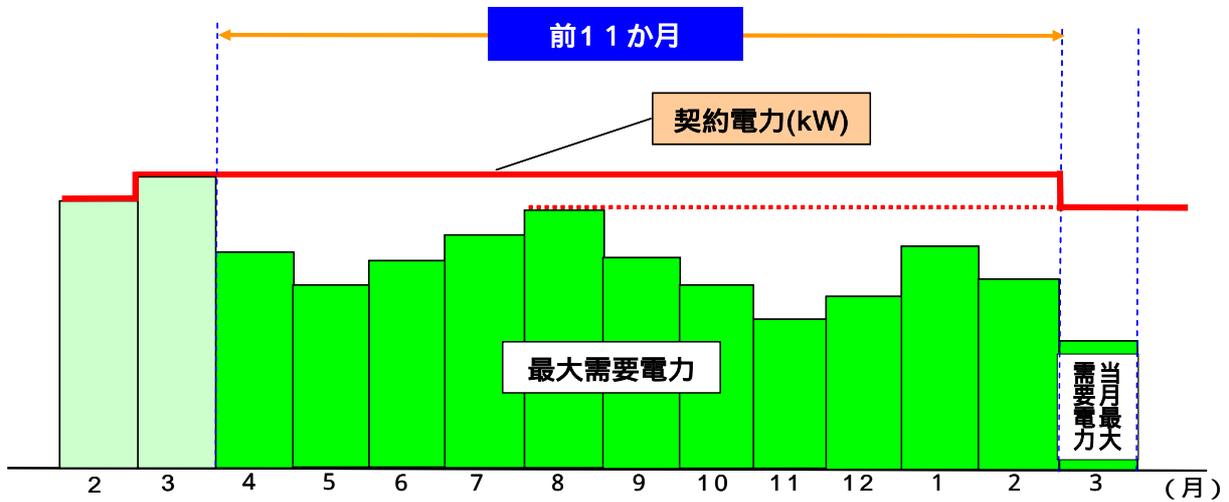
1 託送料金の算定

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{託送料金} \\ \hline \text{接続送電} \\ \text{サービス料金} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{基本料金} \\ \hline \text{単価} \times \text{契約電力(kW)} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{電力量料金} \\ \hline \text{単価} \times \text{使用電力量(kWh)} \\ \hline \end{array}$$

【低圧実量契約における契約電力決定方法】

当月（1か月）の最大需要電力と前11か月の最大需要電力の比較を行い、その期間の最も大きい値を契約電力とします。

イメージ（3月分の契約電力決定方法）



2 今回の事象

弊社システム不具合により、比較対象の契約切替前（弊社契約期間）の最大需要電力が取得できていなかったため、契約切替後（新電力さま契約期間）の最大需要電力を契約電力として設定し、託送料金を誤って算定していました。

イメージ（10月1日 九電小売 新電力へ契約切替）

